

一般貨物自動車運送事業の経営許可申請等に係る法令試験問題
(平成29年 9月27日)

受験番号

申請者(法人)名

受験者の氏名

(注意事項)

設問の文中には、法令の条文をそのまま引用せずに、一部省略している場合があります。

I. 次の記述のうち、正しいものには○を、誤っているものには×を()
内に記入してください。

問題1 (定義)

この法律において「一般貨物自動車運送事業」とは、特定の者の需要に応じ、有償で、自動車(三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。)を使用して貨物を運送する事業であって、特定貨物自動車運送事業以外のものをいう。

()

問題2 (事業計画)

一般貨物自動車運送事業者は、その業務を行う場合には、事業計画に定めるところに従わなければならない。

()

問題3 (運行管理者)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務を行わせるため、運行管理者資格者証の交付を受けている者のうちから運行管理者を選任しなければならない。

()

問題4 (公衆の利便を阻害する行為の禁止等)

一般貨物自動車運送事業者は、特定の荷主に対し、不当な差別的取扱いをしてはならない。

()

問題 5 (名義の利用等の禁止)

一般貨物自動車運送事業者は、事業の貸渡しその他いかなる方法をもってするかを問わず一般貨物自動車運送事業を他人にその名において経営させてはならない。

()

問題 6 (事業)

地方貨物自動車運送適正化事業実施機関は、輸送の安全を阻害する行為の防止その他この法律に基づく命令の遵守に関し一般貨物自動車運送事業者に対する指導を行う。

()

問題 7 (事業実績報告書)

事業者は、所轄地方運輸局長に、毎年4月1日から3月31日までの期間に係る事業実績報告書を、毎年5月10日までに提出しなければならない。

()

問題 8 (過労運転の防止)

運行管理者は、事業計画に従い業務を行うに必要な員数の事業用自動車の運転者を常時選任しておかなければならない。

()

問題 9 (運行指示書による指示等)

一般貨物自動車運送事業者は、運行指示書及びその写しを運行の終了の日から三年間保存しなければならない。

()

問題 10 (整備管理者の研修)

一般貨物自動車運送事業者は、地方運輸局長から道路運送車両法第50条の規定により選任した整備管理者について研修を行う旨の通知を受けたときは、整備管理者に当該研修を受けさせることができる。

()

問題 11 (運行管理者の業務)

運行管理者は、運転者に対して、点呼を行い、報告を求め、確認を行い、及び指示を与え、並びに記録し、及びその記録を保存し、並びにアルコール検知器を常時有効に保持しなければならない。

()

問題 1 2 (運行管理規程)

一般貨物自動車運送事業者は、運行管理者の職務及び権限並びに事業用自動車の運行の安全の確保に関する業務の処理基準に関する規程（運行管理規程）を定めなければならない。

()

問題 1 3 (定期点検整備)

一般貨物自動車運送事業者は自動車運送事業の用に供する自動車を、六月ごとに国土交通省令で定める技術上の基準により点検しなければならない。

()

問題 1 4 (労働条件の原則)

労働基準法で定める労働条件の基準は標準のものであるから、労働関係の当事者は、この基準を理由として労働条件を低下させてはならない。

()

問題 1 5 (下請代金の支払期日)

下請代金の支払期日は、親事業者が下請事業者の給付の内容について検査をするかどうかを問わず、親事業者が下請事業者の給付を受領した日（役務提供委託の場合は、下請事業者がその委託を受けた役務の提供をした日。）から起算して、六十日の期間内において、かつ、できる限り短い期間内において、定められなければならない。

()

問題 1 6 (乗務等の記録)

一般貨物自動車運送事業者は、事業用自動車に係る運転者の乗務について、当該乗務を行った事業用自動車ごとに必要な事項を記録させ、かつ、その記録を1年間保存しなければならない。

()

問題 17 (貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間等)

次のア～オについて、貨物自動車運送事業に従事する自動車運転者の拘束時間、休息期間及び運転時間として定められているもののうち、正しいものには○を、誤っているものには×を記入してください。

- ア. 拘束時間は1箇月について393時間を超えないものとする。 ()
- イ. 1日についての拘束時間は10時間を超えないものとし、当該拘束時間を延長する場合であっても最大拘束時間は、12時間とする。 ()
- ウ. 勤務終了後、継続8時間以上の休息期間を与えること。 ()
- エ. 運転時間は、2日を平均し1日当たり9時間、2週間を平均し1週間当たり44時間を超えないものとする。 ()
- オ. 連続運転時間は、4時間を超えないものとする。 ()

II. 次の問題について、設問の指示に従い回答してください。

問題 18 (許可の基準)

国土交通大臣は一般貨物自動車運送事業の許可の基準を定めているが、次の中で誤っているものを2つ選んでください。

- ア. 事業計画が過労運転の防止その他輸送の安全を確保するため適切なものであること。
- イ. 事業の遂行上適切な社員を有するものであること。
- ウ. 事業を自ら適確に遂行するに足りる車両を有するものであること。
() ()

問題 19 (事業計画の変更の届出)

次の事業計画のうち、省令で定められた軽微な事項として、届出でよいとされているものとして正しいものを1つ選んでください。

- ア. 主たる事務所の名称及び位置の変更
- イ. 休憩睡眠施設の位置および収容能力
- ウ. 自動車車庫の収容能力

()

問題 20 (掲示事項)

一般貨物自動車運送事業者が、主たる事務所その他の営業所に掲示しなければならないものとして法で定められているものとして正しいものを1つ選んでください。

- ア. 貨物自動車運送事業許可書
- イ. 営業区域
- ウ. 運送約款

()

問題 21 (事故の報告)

一般貨物自動車運送事業者は、その事業用自動車に転覆し、火災を起こし、その他自動車事故報告規則で定める重大な事故を引き起こしたときは、遅滞なく事故の種類、原因その他自動車事故報告規則に定める事項を国土交通大臣に届け出なければなりません。届け出なければならない事故として正しいものを、次のアからウの中から1つ選んでください。

- ア. 三台以上の自動車の衝突又は接触を生じたもの
- イ. 五人以上の負傷者を生じたもの
- ウ. 自動車に積載されたコンテナが落下したもの

()

問題 22 (運転者台帳)

一般貨物自動車運送事業者は、運転者ごとに一定の様式の運転者台帳を作成し、これを当該運転者の属する営業所に備えて置かなければならないことになっています。運転者台帳に記載しなければならないものについて次の中から正しいものを2つ選んでください。

- ア. 運転者の性別
- イ. 雇入れの年月日及び運転者に選任された年月日
- ウ. 運転者の貯蓄額
- エ. 運転者に対する指導の実施及び適性診断の受診状況
- オ. 道路運送法に基づく、運行管理者資格に関する事項

() ()

問題23 (従業員に対する指導及び監督)

一般貨物自動車運送事業者は、特定の運転者に対し特別な指導を行い、かつ、国土交通大臣が認定する適性診断を受けさせなければなりません。次のアからウのうちから対象となる運転者を1つ選んでください。

- ア. 高齢者(65才以上の者をいう。)
- イ. 5年を超えて運転者として連続し雇用した者
- ウ. 運転免許証の更新を行った者

()

問題24 (交通事故の場合の措置)

道路交通法において、交通事故があった場合、当該交通事故に係る車両等の運転者その他の乗務員が直ちに講じなければならない措置として規定されているものはどれか、次の中から1つ選んでください。

- ア. 運行管理者へ報告し、指示を仰ぐこと。
- イ. 積載物の損傷の程度を調べ、荷主へ報告すること。
- ウ. 負傷者を救護し、道路における危険を防止すること。

()